

質問に対する回答について

工事名) 常磐自動車道 R 5 仙台東管内構造物補修工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	ウォータージェット工法による粗面化は回転ハンドガンの使用でよろしいでしょうか。	回転ハンドガンの使用について指定はございません。貴社の施工計画に基づきお考えください。
2	「ポリマーセメントモルタルを用いた吹付工法によるコンクリート化粧板の溝埋」を行うとのことですが、溝のみを埋め、平滑面はモルタルを吹き付けないということでしょうか。それとも全面を平滑に仕上げるとのことでしょうか。	溝埋めに加えて平滑面も厚さ 1 c m でポリマーセメントモルタルの吹付を行います。設計図 20/140「山元-3 函渠工」及び設計図 32/140「山元-11 函渠工」の化粧板断面図を確認願います。なお、設計図には「左官工法」と記載されていますが、正しくは「吹付工法」となりますので、交付図書を修正いたします。後日、訂正公告を掲載いたします。
3	コンクリート化粧板処理工 A を行った箇所にはく落防止対策工 B を行うようですが、下塗り含侵樹脂の塗布量をご教示いただけますでしょうか。	貴社の施工計画に基づき算出願います。
4	車線分離標（ラバーポール）の構造、設置固定方法についてご教授願います。	車線分離標の規格は、設計図 140/140「車線分離標撤去設置工（参考図）」をご確認ください。
5	間接工事費算定の適用工種区分は、「橋梁保全（修繕）」としてよろしいですか。異なる場合は、適用工種区分名をご教示ください。	貴社の施工計画に基づき、必要な間接費を計上してください。
6	施工地域を考慮した間接費率の補正に用いる施工地域区分は、「一般交通影響有り（1）」としてよろしいですか。異なる場合は、施工地域区分名をご教示ください。	貴社の施工計画に基づき、必要な間接費を計上してください。 ただし次の条件明示が抜けておりましたので、交付図書を修正いたします。訂正公告を後日掲載いたします。「2車線以上（片側1車線以上）かつ断面交通量が5,000台/日以上以上の車道には該当しない」
7	単価表番号 6・7・8 の交通規制工の中に費用を積上げ計上する規制材、標識類の種類ごとの数量をご教示ください。単価表番号ごとの数量でお願いいたします。	規制材の種類及び数量については、設計図 133～139「交通規制図」をご確認ください。
8	特記仕様書に「業務用プレートに関する事項」の記載がありませんが、本工事では交付していただけないのでしょうか。	本工事において、業務用プレートの交付は予定しておりません。
9	上記、交付がない場合の有料道路通行料金は各交通規制工に積上げ計上されておりますか。交通規制工ではない場合は、どの単価項目に計上されているかご教示ください。	有料道路通行料金は交通規制工に計上しております。特記仕様書に記載がないため、交付図書を訂正いたします。後日、訂正公告を掲載いたします。

10	漏水防止樋図（参考図）には、「標準タイプ」との記載がありますが、東北地方なので「耐寒タイプ」ではないのでしょうか。	漏水防止樋は「耐寒タイプ」となりますので、交付図書を訂正いたします。後日、訂正公告を掲載いたします。
11	高所作業車等の進入が困難な箇所について、工法・機械等の変更が必要な場合は別途協議いただけますでしょうか。	監督員が必要と認めた場合は、別途協議いたします。